



「フィリピンに本をおくる会」通信 No/5 2017. 10月

発行所：『フィリピンに本をおくる会』事務局（代表：金子多美江）

〒338-0012 さいたま市中央区大戸 4-8-13 ☎ 048-831-7538

3年目を迎えて！！

ますます充実する現地図書館活動 新図書館への夢 進行中****

「フィリピンに本をおくる会」は無事3年目を迎え、皆さんの普遍のご支援で現地図書館は、地域の皆さんにますます愛され、その存在性を高めています。一年目はラトン図書館の建設、二年目は第2図書館の修理・充実を実現し、今年度はトイレの隣に移築されてしまった第一図書館の移築をめざしてきました。しかし適当な土地が見つからない上、十数年を経て雨漏りなど修理を繰り返すので、いっそコンクリートの丈夫な建物にしたらということになり、村議会などと話し合っているようです。二階建てにし、ソーラーを付けたら、夜も学習室になるし、台風時の避難場所にもなるし、と夢は広がっているとのこと、資金も貯めるそうです。ぜひ、応援したいものです。

～2017年度 前期活動報告～

- * 4月 本の購入・整理
- * 5月 大宮フリーマーケット（10人参加）
あまりの暑さに3時間で引き上げ
- * 6月 22日 本づくり（池袋芸術劇場）（9人参加）
金子さんの教え子2人も入り70冊完成
- * 6月 25・26日 横浜岩竹家で『手しごと展』
お得意さんもでき大繁盛、生活用品の寄附も。
- * 7月 10日 本送りのための荷造り作業（4箱）
重労働だけど手慣れて短時間で終了（4人参加）
- * 7月 16～23日 「あっぷるはうす」で展示即売会
作品100余点搬入、待っている方もいて大繁盛！
- * 7月 29日 「日本子どもの本研究会」50周年記念
実践研究賞大賞を金子多美江氏受賞
受賞式典（応援団から4人参加）
- * 8月 1～30日 「あっぷるはうす」で生活用品バザール
不用品の販売は低価格なのでよく売れた！
- * 8月 31日 本づくり（池袋芸術劇場）（11人参加）
金子多美江さんの受賞を祝う会開催・乾杯！！
- * 9月 5日 本送りのための荷造り（4箱）（4人参加）
フィリピンへの送付方法が変更となり、大慌て！

受賞おめでとう！！

認められた私たちの活動

日本子どもの本研究会実践研究賞大賞受賞！

「フィリピンに本をおくる会」の活動を推進している金子多美江さんが、永年会員となっている「日本子どもの本研究会」で、今年50周年記念に設置された実践研究賞大賞を見事受賞されました。7月29日国立オリンピック記念青少年総合センターで開催された50周年記念全国大会で表彰式が行われました。

20年以上にわたるフィリピンの山奥、極貧の村の子どもたちに、学校を建て、図書館3館を建て、これまで送った本は6000冊を超えました。この本を読む喜びを送り続ける地道な活動は、まさに子どもたちにとって『世界に開く窓』となりました。



～フィリピンあれこれ～

- *本の送付・・今年は600冊を目指す。現在は300冊
送付済！街を歩けば本屋が目につき、つい買ってしま
う。ブックオフに通う人も。半値近いし20%引きも。
- *本の寄附・・出版社、本をおくる会、近所の方々から
100余冊も。
- *生活用品の寄附・・友人等から集め、段ボール15コも
送ってくださった方も。



本づくりに一生懸命！



仲良く「あむあむ」！

◆ご支援をよろしくお願いいたします。

支援金振込先：ゆうちょ銀行（店名）0三八（ゼロサンハチ）

普通預金（口座番号）8300723（口座名義）カネコタミエ

現地だよ!

日本の皆さま、いつもご支援ありがとうございます。

こちらはこの2カ月ずっと雨続き、洪水もあり、

道路も崩れ車が通れなくなるのもしょつ中です。

でも、7月には「読み聞かせ」、8月には「朗読コンテスト」、9月には「折り紙大会」と、イベント計画を実施でき、子どもたちも大喜びでした。また、図書館ごとに取り組んだ紙芝居も3編送ることが出来、結果が楽しみです。

そして新しい図書館の建設を志し、何回も足を運んで村長、市長の許可を得ることが出来たこと、大きな喜びです。特に市長は図書館の様々な計画に同意し、できることがあったらどうぞと言ってくれたので、大いに協力を願っています。

これから土地の購入、設計、そしてA級の土工さんを頼み、計画を進めたいと思いますので、どうぞよろしくお願いいたします。生活も大変苦しいのですが、皆さんから送っていただいた「ボーナス」が、とても嬉しく力になっています。本当にありがとうございました。



朗読コンテスト

☆☆☆図書館この一年☆☆☆



読み聞かせ会・紙芝居づくりに燃える子どもたち

<p>第一 図書館</p>		<p>キンダー教室（学齢前教育）へ読み聞かせに。皆本が大好きで読後の質問にも的確に答えてくれるので、よく聞きとっているのだと安心する。「毎月来てくれませんか」と頼まれている。</p> <p><特徴>本の痛みの多いのは4歳以下の子供が多いせい</p> <p>午後は先生方が来館して、読書や調べもの。 紙芝居は「ペーラの船」を作成。</p>
<p>第二 図書館</p>	<p>すっかりきれいに整った第二図書館。 読み聞かせはみんな大好き。先生方も興味が出て、読み手となり上手に読んでくれる。 紙芝居は「母に小さなプレゼント」を作成。</p> <p><特徴>大人の来館者が多い。学校のある昼間は静か。</p>	
<p>第三 図書館</p>		<p>紙芝居づくりは初めてのラトン図書館の子どもたち。 筋を考え、手分けして絵を描いて、出来上がったのが「ウトイのとくべつな本」、初めてとは思えない仕上がり！ きっと、入賞するぞ——！！</p> <p><特徴>小さい子供が多いので、棚を少し低くした。 道を良くしてやりたい。</p>

◆◆ ひとこと ◆◆

- * 卓上パソコン（ラップトップ）を購入し練習、パソコンで日本と通信ができるようにしたい。
電話は既に浦和⇒タナイ間可能！
- * 荷物の送付方法が変わったので、良い方法を模索中。
- * ウーカイ、ウーカイ好調！！

人気…Tシャツ、夏用スポンや衣服(あまり古いもの、厚手のものは不可！)

リクエスト…石鹸、スニーカー(革靴は不可)

◆◆ 現地訪問参加者募集 ◆◆

- * 2018年1月末より1週間から10日間
現地の子どもたちに、一緒に会いに行きませんか？
経費は約10万円、希望者ご連絡ください。
個別に連絡いたします。

盒子：048-831-7538